

# 村報 筑北

第30号

平成22年9月17日発行

編集 筑北村総務課  
〒399-7601  
長野県東筑摩郡筑北村坂北2187番地  
電話 0263-66-2211  
FAX 0263-66-3656  
ホームページ  
http://www.vill.chikuhoku.lg.jp

## 筑北村の人口

総人口	5,505人
男	2,668人
女	2,837人
戸数	2,001戸

(平成22年8月31日現在)

## 村の話題 ほつと情報

### 筑北村 周遊キャンペーンで 筑北村を歩きましょう！

#### 筑北村周遊キャンペーン (スタンプラリー)について

筑北村周遊キャンペーンとは、村内の施設を周遊し、スタンプを集め、応募していただくとオリジナル商品券が当たるスタンプラリーで、村内17の施設の協力を得て7月23日から12月26日まで実施しています。

筑北村も誕生からもうすぐ5年となりますが、行ったことがない、あるいは知らなかったという場所もあることと思われまます。そこで、このキャンペーンを利用して村内の未知の施設を

訪れていただき、それと同時にその周辺の景色や佇まいを感じてください。

#### キャンペーンコースについて

筑北村周遊キャンペーンには、3つのコースが用意されています。なので、お気軽にご参加ください。なお、ラリー用の台紙は各協賛施設に置いてあります。

##### ▼コース①

**筑北村周遊キャンペーン1**  
17施設中7つのスタンプを集めて応募していただくと、抽選で10名の方に「オリジナル商品券3,000円分」を進呈します。

##### ▼コース②

**筑北村周遊キャンペーン2**  
17施設中5つのスタンプを集めて応募していただくと、抽選で10名の方に「オリジナル商品券2,000円分」を進呈します。

##### ▼コース③

**湯つくり湯巡りキャンペーン**  
17施設中とくら、坂北荘、冠

着荘に入浴して3つのスタンプを集めて応募していただくと、抽選で10名の方に「オリジナル商品券1,000円分」を進呈します。

#### キャンペーンポイント

原則として1施設有償利用で1ポイントですが、宿泊を伴う場合には2ポイントを進呈します。また、周遊キャンペーンの期間中に開催するイベントに参加していただいた方には、1ポイントを進呈します。

#### スタンプラリー台紙 設置施設について

次の各施設にスタンプラリー台紙が置いてあります。ただし、キャンペーンは7月23日から開始しているため施設によっては、台紙配布が終了している場合がありますのでご了承ください。

- ・山清酒造(坂北地域)
- ・ブルーメン(坂北地域)
- ・旅館さしきり(坂北地域)
- ・ちくほつくる(本城地域)
- ・やさい畑のどんとん(本城地域)
- ・まる木家(坂井地域)
- ・手打ちうどん坂のうえ(坂井地域)
- ・修那羅山安宮神社・石仏食堂

- ・(坂井地域)
- ・もえぎ亭(坂北地域)
- ・らんらん広場(本城地域)
- ・やさいBOX(坂北地域)
- ・まんだらの庄(坂井地域)
- ・そば処さかい(坂井地域)
- ・うぐいす亭(坂井地域)
- ・とくら(本城地域)
- ・坂北荘(坂北地域)
- ・冠着荘(坂井地域)

#### キャンペーン中の イベントについて

現在受付中のイベントは次のとおりです。筑北村を体験してください。

##### 1 安宮神社宮司の ガイドによる

修那羅石仏群散策と収穫祭

- ・開催日 10月23日(土)
- ・参加料 1,500円

##### 2 つる細工・ もえぎ豆腐作り体験

- ・開催日 11月21日(日)
- ・参加料 1,500円

#### 問い合わせ先

筑北村デスクティネーション  
キャンペーン実行委員会(筑北村 村づくり推進室内)  
電話 66-2211

## ホットスポット ちくほく

支援対象となるのは、左記の団体です。  
・区、常会  
・地域おこし団体(現に活動中)

### 筑北村協働事業支援金、 筑北村補助金等交付事業 資金貸付を創設します！

**村民協働の実現に向けて！**  
村では、区、常会及び団体等が自らの知恵と工夫により協働で自主的・主体的に取組み、地域の活力を生み出す発展性のある事業に要する経費に対して10万円を限度として支援金を交付する「筑北村協働事業支援金」を創設します。

また、支援金の支払いは原則事業終了後となるため、当面の活動資金のための貸付制度として「筑北村補助金等交付事業資金貸付要綱」を創設します。交付金の申請受付は、4月、8月、12月の年3回行い、事業資金貸付は支援審査時に行います。

#### 支援対象団体は？

支援対象となるのは、左記の団体です。  
・区、常会  
・地域おこし団体(現に活動中)

制が整っている必要があります。

#### 支援対象事業は？

支援対象となるのは左記の事業です。

- ・地域協働の推進
  - ・保健、医療及び福祉の充実
  - ・教育及び文化の振興
  - ・安全、安心な地域づくり
  - ・環境保全及び景観形成
  - ・産業振興
  - ・地域の特色を生み出す事業
- 支援対象となる具体的な事業については、支援金対象事業募集の折、例示します。

#### 事業は、選定委員会での 支援審査で決定！

支援金の最大の特徴は、地域代表者と行政で構成する選定委員会が事業の採択を行うことです。また、各総合支所長が支援員として事業の事前調査、事業計画の申請について助言・相談に応じます。

#### 問い合わせ先

詳細については、左記までお問い合わせください。  
村づくり推進室  
電話 66-2211

### コミュニティ助成事業を 活用し東条1区自主防災 会の防災資機材を整備し ました。

東条1区自主防災会(平成21年7月11日結成・構成世帯数102世帯)では、財団法人自治総合センターによる平成22年度コミュニティ助成事業の助成金60万円を受け、ヘルメット、トランシーバー等の防災資機材を購入しました。

活動に必要な資機材を整備したことにより、防災力を高め、万一の場合に備えることができました。

今後は自主防災会の訓練等を通じて、防災力及び組織力の向上はもとより、地域の連帯感がさらに深まることが期待されます。



#### 自主防災組織を 結成させましょう。

災害が大きくなればなるほど、地域ぐるみで助け合うことが重要です。自主防災組織の結成方法等については、村担当者及び消防署職員がご説明させていただきますので、お気軽にご相談下さい。

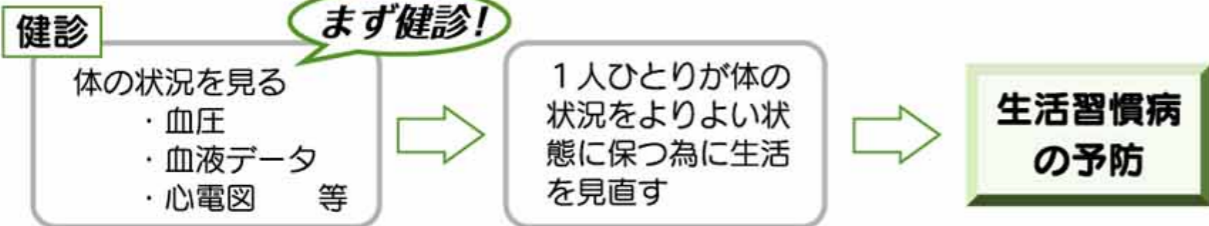
#### 問い合わせ先

総務課 総務係 防災担当  
電話 66-2211

今回のテーマ **健診は受けないと自分が損をする!!**  
～糖尿病対策について～



国は、生活習慣病の予防が重要だと考えています。そのために、健診を受けて自分の体の状況をしっかり見ることが第一歩です。



※何らかの病気(高血圧・糖尿病等)で治療中の方も、医療機関では健診項目全部を調べることができないこともあります。治療中の方も是非健診を受けてください。

国は、生活習慣病の中でも、特に糖尿病対策が大事だと考えています。  
“**糖尿病の患者さんや予備群の方の人数を25%減少する**”ということを目標にしています。  
なぜ、このような糖尿病対策が必要なのでしょうか?

糖尿病があると…	合併症を起こす危険
白内障	2～4倍
失明	後天的原因 第1位
下肢切断	60%が糖尿病
人工透析	43%が糖尿病
心臓発作	2～4倍
脳卒中	2～4倍
死亡の危険性	3～4倍

参考：ジョスリン糖尿病学 第2版

生活はどうなるでしょう?

ですが…合併症を防ぐこと、進行を抑えることは可能です。

ヘモグロビンエーワンシー(注1)  
HbA1cが高値の方も値を1%低下させると合併症の発症は減少します。  
《例》 HbA1c 9%⇒8%

白内障⇒40%減らせる  
下肢切断⇒予防可能  
人工透析⇒進行を止めたり遅らせることができます。

注1 HbA1cとは血液中の色素と糖が結合したものです。血糖が高くなると、HbA1cも高くなります。

**糖尿病予防のための講演会のお知らせ**

日時：平成22年10月12日(火) 午後2時～4時  
会場：本城総合支所 多目的ホール  
講師：諏訪赤十字病院 第二内科 笠原 寛先生  
内容：主にHbA1cが5.2%以上(糖尿病予防のため、食生活等を気をつける値)の方を対象にした、糖尿病の重症化予防のお話です。  
※栄養士による糖尿病予防のための栄養教室も後日実施します。



夏まつり筑北村のど自慢大会の一場面

7月31日(土)に坂井小学校校庭で4回目となる村の夏まつりが行われました。  
今年も、天候に恵まれ、ニュー・ジェンターズのコンサート、「Wa!」になっておどろろのダンス・炭坑節、小中学生のコンサート、初の試みとしての、のど自慢大会など村内外から大勢のみなさまにご来場いただき、盛大な夏まつりになりました。  
また、錦野旦さんのライブも会場を大いに盛り上げていました。  
夏まつりへの参加、出演、出店、抽選会への協賛、運営等ご協力いただきました多くのみなさまに改めて感謝いたします。

**国民年金保険料は遅れずにきちんと納めましょう!**

国民年金は、老後やもしもの時にあなたの大きな支えとなります。保険料の納め忘れが続くと老後に年金を受け取ることができなくなるばかりか、納付が遅れることで障害年金や遺族年金を受け取れない場合があります。もしもの時に後悔することのないよう、保険料はきちんと納期限内に納めましょう!(納期は翌月末で、2年経過すると時効により納められなくなります。)

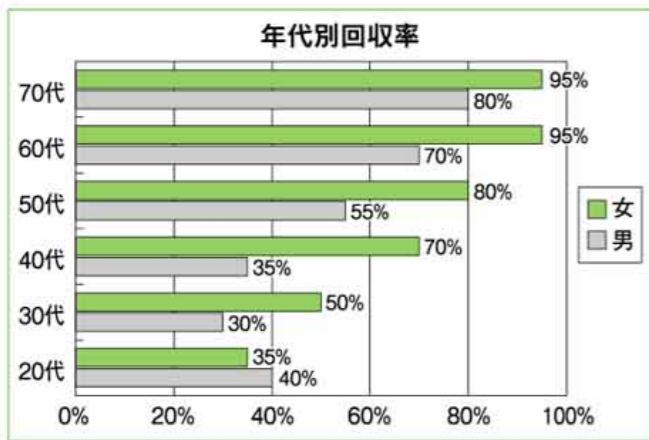
**国民年金保険料の納付が困難なときは**

国民年金には、保険料納付が免除される制度や猶予される制度があります。納付が困難だからといってそのままにせず、必ず市町村役場の国民年金窓口で手続きを行ってください。

納付が困難なときは	30歳未満の方は	学生の方は
保険料免除制度	若年者納付猶予制度	学生納付特例制度
経済的な理由などで、保険料を納めることが困難な時に利用できる制度で、申請が承認されると保険料納付の全額又は一部(4分の3、2分の1、4分の1)が免除されます。保険料免除は、本人と配偶者、世帯主の前年所得が一定額以下であれば承認されます。	本人が30歳未満であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額についての納付が猶予されます。納付猶予は本人と配偶者の前年所得が一定額以下であれば、世帯主の前年所得にかかわらず承認されます。	本人が学生であるときに限って利用できる制度で、申請が承認されると保険料の全額について納付が猶予されます。学生納付特例は、本人の前年の所得が一定額以下であれば、配偶者や世帯主の前年の所得にかかわらず承認されます。

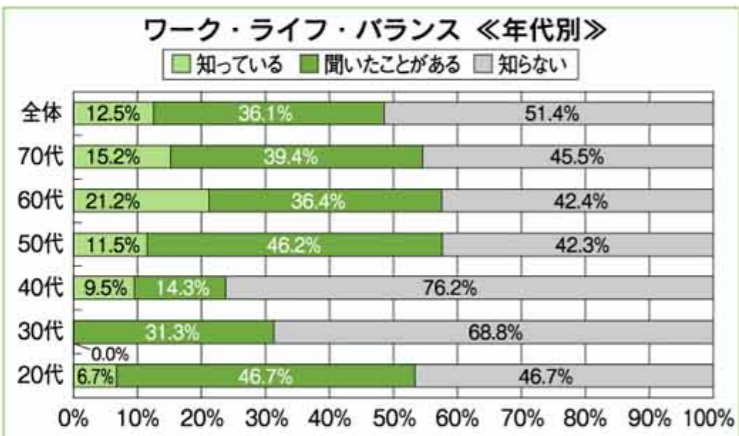
★ 保険料免除などの承認された期間は、老後の年金を受け取るための資格期間に含まれるだけでなく、万一の時に、障害基礎年金や遺族基礎年金を受け取る資格期間にも含まれます。  
また、失業された方は、離職票や失業保険受給資格者証等を添付すれば、前年の所得に関係なく免除される特例もありますので、必ずご相談ください。

回収率から関心の度合いを見ると、男女別では女性が70・8%で、男性の51・7%を19・1ポイント上回っていました。年



男女共同参画計画策定委員会では、2月に住民意識調査を行い、240人中147人から回答をいただきました。回収率は全体で61・3%でした。

「男女共同参画」って何だろう？ VI



「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」の認知度

代別では男性の20〜40代が40%以下、女性の20代が35%で、若い年代に生活のゆとりが感じられず、関心の低さにつながっているとの見受けられます。今回の回答者の職業を見ると、雇用者の常勤者とパート・アルバイトの比率は13対10で、就業構造の変化も若年層へしわ寄せをもたらしているようです。

宮入 良光さん 7月1日  
担当地区 坂北刈谷沢  
(宮入範吉さんの後任)  
お気軽にご相談ください。

民生児童委員が変わりました

「男女がその個性を活かし、適切に役割分担しつつ、協力し合うことができる社会」が66・7%、「男女ともに仕事と生活の調和が取れている社会」が64・6%、続いて「男女を取り巻く偏見や固定的な社会通念、慣習しきたりなどが解消された社会」が44・9%と、性別、年代別においても上位3項目は同様の結果となりました。

「男女共同参画社会」とはどのような社会か？ (理想)

「知っている」または「聞いたことがある」割合は、全体で48・6%でした。また、「知っている」の回答は、男性(16・1%)が女性(9・8%)より多く、30代で一番低く、県の調査でも同様の傾向となっています。

**村のお知らせ放送について**  
村では、光ケーブルによる村内の高速情報通信網の整備を行い、防災行政無線の戸別受信機に替わる告知端末を各ご家庭に設置しました。これにより、これまで旧村の地域ごと別々に行ってきた村からのお知らせや緊急放送も一箇所から全村統一した放送ができるようになりました。  
現在、朝、昼、夜のお知らせ放送のアナウンスは、役場の女性職員が交代で担当しています。平成21年1月の放送開始から1年半余りが経過しましたが、講師を招き、アナウンス研修を行うなど、これからも村民の皆さんが聞きやすく、より親しんでいたいただける放送となるよう目指してまいります。  
また、各地区に設置している屋外スピーカーからチャイム放送(故郷・夕焼け小焼け等のミュージック)をしています。これは、設備が正常に稼働できる状態にあるか確認(機能点検)の意味もありますので、聞こえなくなつた場合には、(故障の恐れもありますので)役場総務課までお知らせください。

おこやが子育てだより

生活リズムを整え、ホルモンを活性化しましょう!

ホルモンって何でしょう!?

ホルモンとは身体の中で作られ、体内の臓器を調節したり管理したりするもので、とても、わずかな量で仕事をします。(その分泌には生活リズムが大きく関わっています。)

子どもの成長にとって、特に重要なホルモン

成長ホルモン

骨や筋肉の成長を促したり、体脂肪を分解したりしながら成長を促すホルモン

メラトニンホルモン

脈拍・体温・血圧を低下させることで、睡眠と覚醒のリズムを上手に調整する。成熟を遅らせたり、老化を抑える働きがある。

コルチステロイド

一日のストレスに耐えられるよう、朝起床直前から始めます。人間関係や日常生活の上でのストレスに耐えるためにとても大切!

いずれのホルモンの分泌にも、生活リズムが大きく関わります。

午後10時から午前4時までの間に多く分泌され、深夜2時頃ピークを迎えます。深い眠りになってから3時間後ぐらいに出始めますので入眠を早くしましょう!!

暗くなることで分泌されます。いつまでも明るい部屋の中で起きると、性的な早熟が早くから起こり、老化も進むといわれています。

睡眠により朝たっぷり出ますが、睡眠不足になると、夕方になっても出続け、肥満を引き起こすとの考えももたれています。

病気になりにくい丈夫な体を作るためにも、

生活リズムの五つの定点《起床・三度の食事・就寝》を毎日一定の時間にしましょう!!

\*お腹が空けばいつでも食べても良いというものではありません。

朝起きれないから、寝たいだけ寝かせておくことは、子どもでも大人でも悪習慣です!

夜、いつまでもテレビやゲームで遊ばせないことはもちろんのことです。

●次号は、人付き合いのセロトニンのお話です。

長野県ひきこもり支援センターのご案内

長野県ひきこもり支援センターは、ひきこもりに関する相談、関係機関との連携、ひきこもり支援に関する情報発信を行います。

県では、今年4月1日より「長野県ひきこもり支援センター」として精神保健福祉センター内に設置されました。

ひきこもりって?

・学校への登校、アルバイトや仕事といった外との交流を避け、原則的には6ヶ月以上にわたって家庭にとどまり続けている状態です。

・他者との直接的な交流をもたない外出(買い物「深夜のコンビニ・レンタルショップ」・ドライブ)は可能なこともあります。

※厚生労働省(2010)「ひきこもりの評価・支援に関するガイドライン」より

ひきこもりの原因と対応は?

・ひきこもりの原因は、ストレスや環境の変化によるもの、精神的な疾患によるものなど様々で、ひとつに特定できない場合があります。

・最近の研究から、精神疾患や発達障害が関連している場合が多くあることがわかっています。

※それぞれの方に応じた対応を見極める必要があります。

※ひきこもりでお悩みの方へお電話の相談から、少しずつ状況が良い方向に変わっていく方もいます。

まず、ひきこもり支援センターに電話をしてみませんか?

長野県ひきこもり支援センター  
(長野県精神保健福祉センター)  
電話 026-227-1810  
時間 平日8:30~17:15



対象品目は、米穀（玄米、精米など）、米粉、米こうじ等の中間原料、米飯類、もち、だんご、米菓、清酒、単式蒸留ししょうちゆう、みりんです。

記録事項は、品名、産地、数量、取引年月日、取引先名などです。

**「米・米加工品を取扱う業者の皆様へ」  
米トレーサビリティ法  
が施行されます**

「米穀等の取引等に係る情報の記録及び産地情報の伝達に関する法律」（米トレーサビリティ法）が、平成22年10月1日から取引等の記録・保存部分が行われ、米・米加工品を取扱う生産者、卸売業者、小売業者及び外食店等の方は、入出荷等の記録の作成と保存が義務付けられます。（取引等に伴う産地情報の伝達部分は23年7月1日施行）対象事業者は、生産者を含め対象品目となる米・米加工品の販売、輸入、加工、製造又は提供の事業を行う全ての皆様となります。

保存期間は、原則3年です。

お問い合わせ先

関東農政局長野農政事務所  
地域第一課  
電話 026314712001

**オウム真理教  
犯罪被害者給付金の  
ご案内**

オウム真理教による、松本・地下鉄サリン事件等の犯罪行為により身体的被害を受けた方やご遺族に給付金支給が行われています。

申請期間は平成22年12月17日までです。

被害にあわれた方は、申請手続きなどをご説明いたしますので、お問い合わせください。

長野県警察本部警務部警務課  
犯罪被害者支援室  
電話 026-233-0110  
(代表)

**行政書士無料相談会**

○面接無料相談会

- 相談日 10月17日(日) 午前10時～午後4時
- ・松本会場 カタクラモール2F (ジャスコ東松本店)  
松本市中央4-9-43  
電話 0263-36-6601
  - ・大町会場 大町商工会館2F  
大町市大町2511-3  
電話 0261-22-1890
  - ・安曇野会場 ほりがね物産センター  
安曇野市堀金烏川2696  
電話 0263-73-7002
  - ・木曾会場 Aコープきそ店  
木曾郡木曾町福島塩淵2872  
電話 0264-23-3271

**相談内容**

相続・遺言手続、成年後見、土地家屋の賃貸借・売買等契約書作成、クーリングオフ、法人設立・変更手続、農地の賃貸借・転用手続、開発行為許可申請、風俗営業・料理飲食店の経営、建設業許可申請、経営状況分析・経営事項審査ほか入札参加資格申請、経理記帳事務、河川や道路に関する各種許可申請、公用地の払下げ手続、外国人との結婚、外国人の招聘、在留資格・再入国・永住許可・帰化、特別在留許可の申請 など

※予約の必要はありません。当日直接会場へお越しください。

※混んでいる場合、相談まで少し時間がかかりますのでご了承ください。

平成22年10月1日

**国勢調査を実施します！**

- 国勢調査は、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。
- 平成22年国勢調査は、我が国が本格的な人口減少社会となって実施する最初の国勢調査で、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする重要な調査です。
- 調査結果は、さまざまな法令で使われるほか、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備など、私たちの暮らしのために役立てられます。
- 9月23日から、調査員が世帯を訪問して調査票を配布します。
- 記入いただいた調査票は、封筒に入れて封をした上で調査員に渡していただくか、村に郵送で提出していただきます。
- 国勢調査は、統計法によって、調査票に記入して提出することの報告義務が定められています。
- 調査員をはじめとする国勢調査に従事する者には、統計法によって、個人情報保護のための厳格な守秘義務が課せられており、調査票の記入内容は厳重に守られます。



国勢調査は、日本の未来、地域のまちづくりのための基礎資料になります！

総務省・長野県・筑北村

国勢調査については、平成22年国勢調査広報サイト「国勢調査e-ガイド」をご覧ください。

国勢調査e-ガイド

検索

<http://www.stat.go.jp/data/kokusei/2010/kouhou/index.htm>

## 10月1日は法の日です

法は、個人と個人との自由の調和を図り、安定した社会生活を送れるようにする役割を果たし、一方で、国に対し、法に従って権限を行使するように命じることによって、国による権限行使が適正な内容と手続の下で行われるようにすることで、国民の権利を守るといふ役割も果たしています。

### 「法の日」週間行事の開催について

長野地方・家庭裁判所では、「法の日」週間行事として次の2つの行事を開催いたします。

#### 1 法律・人権・調停・公証相談

法律問題等でお困りの方を対象に、県内13会場で開催いたします。

#### 2 成年後見制度説明会

成年後見制度について、一般の方向けの説明会及び庁舎見学会を長野家庭裁判所で開催いたします。

〈成年後見制度説明会キャッチコピー〉

**もう一人で悩まない成年後見 ～家庭裁判所は後見人を応援しています！～**

※詳しくは、<http://www.courts.go.jp/nagano/>をご覧ください。

## 平成22年度 自衛官等募集案内

防衛省では、下記の予定で特別職国家公務員「自衛官等」の受付及び試験を実施します。

試験種目	応募資格	受付期間	試験日
看護学生	高卒(見込含) 24歳未満の者	9月6日～10月1日	1次：10月23日 2次：11月20日・21日
防衛大学校学生 (一般)	高卒(見込含) 21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	9月6日～10月1日	1次：11月6日・7日 2次：12月14日～18日
防衛医科大学校 学生	高卒(見込含) 21歳未満の者	9月6日～10月1日	1次：10月30日・31日 2次：12月8日～10日
医科・歯科幹部	医師・歯科医師の 免許取得者	10月1日～10月22日	11月12日
陸上自衛官 (看護)	看護師免許を有し、 保健師・助産師免許 を有する者(見込含) で36歳未満の者	9月6日～10月1日	11月20日

お問い合わせ先：自衛隊長野地方協力本部松本地域事務所・広報センター「信濃」  
松本市深志2-6-5 マルナカ深志ビル1F  
(電話・FAX：0263-36-2787)

## オータムジャンボ宝くじの賞金は、 1等・前後賞合わせて2億5千万円

この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

発売期間 9月27日(月)～10月19日(火)

抽選日 10月26日(火)

## 地上デジタル放送を受信するための 簡易なチューナーの無償給付等の支援について

総務省では、経済的な理由等で地上デジタル放送に移行することが難しい世帯に対し、簡易なチューナー（1台）の無償給付等の支援を実施しています。

#### (1) 支援の対象

対象は、生活保護世帯や、障害者非課税世帯などのNHK放送受信料が全額免除となっている世帯です。

#### (2) 支援の内容

地上デジタル放送を受信するための「簡易チューナー（1台）」の無償給付を行います。必要に応じたアンテナ改修等、共同受信施設やケーブルテレビの改修経費の支援を行います。

#### (3) 支援の申込受付期間

平成22年4月19日～平成22年12月28日（消印有効）

天候不順などの理由で支援が遅れることがあります。支援を希望される方は受付期限にかかわらずお早めにお申込み下さい。平成23年度の支援については現在未定です。

#### (4) お問い合わせ先

総務省 地デジチューナー支援実施センター 電話：0570-033840

FAX：044-966-8719

IP電話等、上記の電話番号が繋がらない場合は 電話：044-969-5425

平日 午前9時～午後9時 土日祝日 午前9時～午後6時

## 平成22年度 JICAボランティア募集説明会のご案内

独立行政法人国際協力機構（JICA）では、途上国の人たちとともに様々な課題の解決に取り組んでいるJICAボランティア（青年海外協力隊やシニア海外ボランティア等）を募集しています。

長野県内では、10月9日(土)から10月23日(土)の間、県内4会場（長野市、松本市、上田市、伊那市）にて、JICAボランティアの「募集説明会&体験談」を行います。参加は無料ですので、お気軽にお越し下さい。

詳しくは、JICA駒ヶ根ホームページ（<http://www.jica.go.jp/komagane/index.html>）をご覧ください。（連絡先は、JICA駒ヶ根募集担当 仁科 電話：0265-82-6151）



# 筑北村 議会だより

第29号

平成22年9月17日発行

編集 筑北村議会だより編集委員  
〒399-7601

長野県東筑摩郡筑北村坂北2187番地

電話 0263-66-2211

FAX 0263-66-3656

ホームページ

<http://www.vill.chikuhoku.lg.jp>

本会議の映像は  
筑北村ホームページから  
ご覧になれます。

## 6月定例議会

### 一般質問

#### 村民協働について

宮島 義次 議員

質問 住んでよかったと実感し、次世代に自信を持って引き継げる、元気な村を行政と村民が協働してつくり上げるため、筑北村民協働の推進について、骨子案が示された。

この中で、元気づくり支援金など支援制度の活用と支援となっているが、どのような支援を考えているか伺う。

村長 元気づくり支援金の活用については、支援金が交付されるまでの間、資金の立てかえも必要となるので、資金的な支援

制度を確立し、各地区で資金の心配をしないで元気づくり支援金事業を活用できるように考えている。

質問 村単制度として村版の元気づくり支援制度を検討するとなつていますが、どのような検討がされているか。

また具体案があったら伺う。

村長 仮称、筑北村協働支援金の形で、支援額は小さくなるが元気づくり支援金をより使いやすなものにし、具体的には環境保全、地域の生活向上、産業振興上の課題を協働で解決をしていくようなこと。

その他地域の特性を生かし、それを伸ばす取り組みについて対象になるような制度を考えている。

質問 村民協働を進める上で、区の役割が重要となるが、区は財政難となつている。協働活動を推進する上で、区交付金の増

額について伺う。

村長 区の抱える問題は、根深いと認識している。これから区に担ってもらう役割なり、活動をどのように全体として方向づけていくかを、さらに突っ込んだ検討が必要な段階を迎えつつあると認識している。

当面、筑北版協働活動支援金を活用し、集落の課題解決に当てはしいと考える。

#### 村長の行政姿勢について

久保田 義信 議員

質問 行政組織と人事異動の基本方針は、2月の臨時議会において倉下正弘教育長、3月定例議会にて宮坂敬司副村長が就任した。

村長公約の村づくり推進室は、2月1日新設、室長に副村長の5人体制でスタートした。

- 一、人口の増加対策
- 二、健康寿命の延伸
- 三、温泉施設の経営改善
- 四、地域資源を生かした産業振興

横のつながりを重視し、多面的に問題を見つめ直し課題を解

決していくことを目標に、将来の村づくりを期待する。

職員の仕事は、村長最大の執行権であり来年度末退職者等を考えると、4月職員の1/3の人事異動は疑問である。

飯森村政の職員組織は正常な機能を果たしているか伺う。

村長 行政組織は村が担うべき仕事をよりよく達成できるための手段で、適切な組織編成を行い事業の執行に当るのが基本姿勢と考える。

村民協働を進めるために、従来2ヶ所の総合支所を3ヶ所とし、総合支所長を拠点にして村民協働を進める体制づくりと、元気な村づくりの課題を一步踏み込んで担っていく、村づくり推進室とした。

組織横断的なプロジェクトチームにより、選択と集中を日常事務の中で、弾力的な仕組が基本的な組織に対する考え方で、業務達成と職員の能力アップという二つの観点をに入れて、人事異動をやるのが鉄則である。

質問 積極的な予算執行について、平成21年度一般会計補正予算(7号)は、歳入歳出53億1千

9百万円で出納閉鎖となった。歳入総額の1/2を占める地方交付税も26億6千5百万円で、特別交付税は1億5千万円歳入増となった。

地域活性化きめ細やかな臨時交付金1億9千万円は、村財政・インフラ整備に大きく貢献し、これらの要因により財政の健全化が促進した。

22年度6月補正が飯森村政の英断により、各区要望事業、特に村単事業に積極的な対応が必要であり如何か。

村長 過疎法が6年延長し、ソフト面での領域を拡大しよう生かせるか、有利な財源手当のめどをつけ執行したい。

各区からの要望も村民協働の形でやるのが、将来地域の活性化につながる。

全体を通じ課題達成型の横断プロジェクトを立ち上げ、具体的な事業設計調査研究プランの策定に取り組んでいる。

質問 村道宮ノ前線の道路改良は、旧坂北村当時の宮下建設産業課長と飯森村長の強力な執行体制であり、実現完成されたいが如何か。

宮下建設産業課長 十数年前担当係長としての対応が現状であり、今の本線の変更と夏以降の用地交渉と合わせ進めたい。

#### 坂北駅駐車場について

田口 茂 議員

質問 坂北駅駐車場の一時利用スペースに同じ車が駐車している。毎月料金を払っている人と不公平になるので契約を促してほしい。また、西条駅の駐車場の料金を坂北と同様に考えるはないか伺う。

村長 ご指摘のように無料駐車場を恒常的にされている車があるとするば、少し観察、調査をし速やかに適正化を計っていきたい。

総務課長 西条駅の駐車場については、高いと認識している。過去の事例、使用状況を見ながら検討する。

#### 高速道の坂北バス停の

#### 駐車場を広くする

考えはないか

質問 高速道下りのバス停の駐車場が9台のスペースしかなく、道路に駐車している。側道は狭く危険であり、拡張するつもりはないか伺う。

村長 長野方面の利用度が高く、筑北村は交通の利便性が高い村だと印象をつくっていくことが必要。前向きに検討していきたい。

#### JRから筑北村が借りている聖高原駅前の駐車場を買うつもりはないか

質問 聖高原駅前に筑北村がJRから33台分、年99万円で賃貸契約をしている土地を払い下げてもらい、筑北村の利用者と賃貸契約をするつもりはないか伺う。

村長 平成7年から、旧坂井村の時から確保されたようであり、土地取得については、実現する方向で検討しているが、具体的に煮詰まっていけない、もう少し検討していききたい。

#### 子宮頸がん予防ワクチン接種を公費で全額助成する考えはないか

質問 悪性新生物による死亡者が毎年増加傾向にある。

子宮頸がん予防のためには、ヒトパピローマウイルスの予防ワクチン接種が高い予防効果があると考えられているが、ワクチン接種を公費で助成する考えがあるか伺う。

村長 定期的な検診で発見できれば100%完治できるということであり、村としては当面自己免疫力を高める健全な食生活、生活習慣を実践してもらい、健康事業を伸ばす取り組みを別に起こしている。

そうはいっても、念のため検診を受け、早期発見、早期治療が現段階の施策であり、もう一步踏み込んだ施策ができる見通しに至れば、検討したい。

5歳刻みで無料受診クーポン券を配布しているが、本当は毎年各年齢を通じて検診すればいいが、全額公費で無料も予算的

に厳しい。とりあえず年齢を絞って無料で検診をしてもらう。

## バイオマススタウン構想について

柳澤 忠 議員

**質問** バイオマススタウン構想の取り組みが行われているが、現段階での状況を伺う。

**村長** バイオマススタウン構想とは、間伐材やきのこと培地を利用して、地域内資源を環境型で活用して、CO<sub>2</sub>の削減、抑制をしていく狙いをもったものである。

そのシステムを導入して、村の公共施設のランニングコストを下げていく狙いを持ちながら検討している。

具体的には、8月に構想策定の作業に入り、来年3月あたりは国の認定を受ける運びにしていきたい。

村としては、健康館のプールの温水化をバイオマスエネルギーによって、大幅な燃料費の削減が出来ると考えている。余力があれば、温泉施設の加温もバイオマスで対応していきたい。

**質問** それ等の標柱がどんな状態になっているのか伺う。

**教育長** 個々については確認していないが、昨年痛みの激しい物については、立替え修復した実績がある。

**質問** 私の見る限り字が読めない等史跡巡りに訪れた人達に悪影響を与えかねない。

ボランティア等の活用も考え修復する考えは、予算化も含めて伺う。

**教育長** 年度計画を策定し、多くの人達の協力を得て進めたい。

## 廃棄物の不法投棄について

**質問** 廃棄物の不法投棄は後をたたない。当村における昨年度の不法投棄の実態を伺う。

**村長** 協議会へ属している9市町村の中で32件と最多で量も6t、費用も業者委託だと50万円程発生するが職員の自主的回収等で半分以下に収まっているのが実態である。

**質問** 不法投棄防止監視隊員は村に何人いるのか。役割を伺う。  
**住民福祉課長** 隊員は一人だけで後は担当職員と連携をとりながら見回り等十分に対応してい

**質問** 温泉施設は冠着荘ばかりではない、坂北荘、とくらも同様に燃料費の削減をしなければならぬ。

他の自治体の入浴施設などでは、全額に近い補助金の活用でハイブリットボイラーを導入して、きのこの培地の固形燃料による、灯油の削減が図られている。

坂北荘、とくらの入浴施設がいかに、多額の税金を投資せずにも存続が出来るか研究してほしい。

## 村の公共施設や各駅に

### 無料電話の設置について

**質問** 住民が自宅から村内に電話するときには無料でかけられるが、村内の3駅や、公民館などの公共施設から住民が電話する時には有料になってしまふ。

各駅や温泉施設、公民館などの公共施設に無料で掛けられる電話機を設置しては如何か。

**村長** 立村政策として、我が村の強みに磨きをかけていく必要がある。

各駅には室内業務用に電話機

る。

## 街灯による

### 水稲被害について

**質問** 田畑は収穫の秋を迎える時期で、街灯の光により稲の生育に支障が生じ米の収量が落ちると聞くが善後策を伺う。

**総務課長** 街灯のほとんどが防犯灯として設置されており犯罪の抑止、夜間歩行者の安全等を担っており全体で489基ある。

水稲被害対策で消灯、照明管の色替え光度を下げる工夫等いずれも抜本的対策には至っていないのが実情である。防犯という観点からすれば全て消灯とはできない。

今後出来れば科学的に検証し、より良い対策がえられればと思っている。

## 村長の行政施策と

### 姿勢について

前山 健治 議員

**質問** 主に3点について村長の考えを伺う。

があるが、一般乗降客は使えない。24時間乗降客が使用できる電話機をJRと相談して設置する方向でいる。

公民館など、村の公共施設については今後前向きに検討していく。

**質問** 私がJRに確認したところ、駅を利用するお客のための電話機の設置については問題ないと回答を得ているが、早急に対応してほしい。

## 有害獣対策補助の

### 運用拡大について

**質問** 6月の補正で有害獣防除対策補助金が組み込まれたが、捕獲することが最大の有害獣対策だと考える。

電気牧柵ばかりでなく捕獲のための、わな購入者に対しても対象としてほしいが如何か。

**村長** 補助の対象として、一つは、防衛のための防除対策用品、二つは、捕獲のための施策である。

有害鳥獣捕獲対策協議会から選定された従事者が捕獲するための猟具購入についても補助の

対象となる。

## 平成21年度行政改革達成状況について

前山 栄一 議員

**質問** 村の第一次総合計画の中に行政改革の推進がうたわれているが、昨年度の行政改革達成状況について伺う。

**村長** 昨年度までの達成状況で21年度分は目下検証中であるので、20年度分につき報告すると、全体で40項目に取組み、実施済みと一部実施済みを含めると34項目になる。

今後は保育園、小中学校のあり方等継続して検討し、更なる行革につなげたい。

## 村の文化財、史跡等の

### 標柱整備について

**質問** 村の文化財、史跡等の標柱の痛みが激しい状況で、村内に何本位あるのか伺う。

**教育長** 正確には把握していないが300本位か。古い柱で三、四十年経過した物があると思う。

て利用者の立場に立ち、更なる検討を願う声もあるが、どのように考えているか。

また、高齢者無料優待日を週1回に増やすことができるか。  
**村長** 福祉風呂と利用される場合、現状は11時から2時になっている。

最近宿泊のお客様も展望風呂でなく福祉風呂を利用される場合が多く、時間については現場で検討してもらおう。

料金については当面現行で対応していきたい。入浴優待日についても同様に考えている。

## 各地域の駅の

### 環境整備について

**質問** 各地域の玄関口でもある駅周辺環境整備については、早急に検討すべき課題だと思いが、またJRの用地を村が取得して将来に向かって総合的に考える必要があると思うが如何か。

**村長** 駅環境整備は、大変重要だと思っている。各駅の自転車置き場等老朽化が進んでおり、利用実態に応じた整備をしていく必要がある。

住んでいる方が快適に利用でき、訪れた方にも地域の印象をよくするような環境整備若しくは空間整備のような方向が、この地域の持ち味からいって望ましいと思う。

### 開発公社の今後の

#### 運営について

**質問** 各事業、営業に対する費用対効果を村長はどのように考えるか。また、地域内雇用においては、公社を利用し充実しては如何か。

**村長** 本来に公社は村のために仕事をしつかりやっている。そして経営収支も自立して事業機能を具備した公社にしていきたいと考える。

### 森林整備について

#### 宮下 隆文 議員

**質問** 山林が放置されて、ほとんどの人が山に入らなくなっている。優雅移住を寄せつけないという観点からも人が山へ行けるという山林施策、山林行政が

求められる。

村長の進めようとしている「バイオマスタウン構想」の中で、薪炭利用ということも大きな要素になると思う。

村の83%を占める山林の活用が、特に民有林で遅れている中でのように考えるか。

**村長** 林層の48%が広葉樹林で、用途開発として薪炭利用が非常に重要な部分だ。

国で今、森林の経営計画を策定しているが、大きな面積を想定しているようだ。

県では30ヘクタール単位で森林再生基金事業を活用した補助事業があるが、一定規模まとまらないと補助制度には乗っていない。

個人単位では無理だから地権者が集まって連絡協議会等を組織化できるかという課題がある。現状のまま手をこまねいていたら、山は荒廃するし、管理する住民も高齢化するので情報をこまめに関係の村民につなぎ、使いやすい制度を生かした森林整備に立ち上がってもらいような動機づけ、情報提供をしていく必要がある。

は年間1,000人以上、多くが5歳までの乳幼児で5%前後の死亡率、1〜2割の人が発達障害などの重い後遺症がみられるという。

### 予防ワクチンの接種について

#### 宮澤 信雄 議員

**質問** 新型インフルエンザについて、村でもしつかり対策をされたと思うが村内接種者の内訳と流行に対する教訓は。

**村長** 昨年10月から4月までに村内の3医療機関で新型インフルエンザ予防接種を受けた人は合計で706人、全額補助で接種を受けた人は40人、毎年村より半額の助成を行っている高齢者の季節性インフルエンザの昨年度予防接種者は1,021名。

一番大事なのは、日常的にうがい、手洗いを習慣づけて、細菌に感染しない予防的生活をすること、栄養・休養・体力づくりといった面で継続的な取り組みをし、心身の健康度を日常的に高めていくことが大事だ。

**質問** 子宮頸がんについては、関連質問があり、早期予防できよう10代の小・中学生の接種費用全額負担を要望する。

**質問** 細菌性髄膜炎の国内患者

また、「バイオマスタウン構想」を推進する中で、森林資源の利活用の道を開いていきたい。

**質問** 日本の水源林が、また伐期に近づいている山林が外国資本に狙われている。産業としての林業が儲からないのにさまざまなセクターが山林買収に乗り出してフォレストラッシュになっているという報告がある。

世界的に水不足がおきていて、このような現象が現れていると書いてある。この村で水資源を生かした水ビジネスを行う考えはないか。

**村長** 水ビジネスはきわめて有望なマーケットだと認識している。ただ、今村づくりの中で水ビジネスをするという考えは持っているわけではない。一つの可能性として検討させてもらう。

### 葉っぱビジネスについて

**質問** 村長選の折、この村はやり方次第で宝の山になるといつてきた。葉っぱビジネスを取り入れたいといつてきたが、やり方は色々あると思うが、村民への意識づけは、どのようにする

では10月から12月ということ、村としては6月から12月まで取り組みを展開していく。

**質問** 歴史と文化の香る豊かな自然環境の中で、癒しの村としておもてなしするチャンスです。村民へのアピール不足があるが、キャンペーン成功に向け決意を伺う。

**村長** あらゆる機会を生かして情報提供したり、協力を要請していくという活動をまめにしていく以外にないと思う。

**質問** 日本で最も美しい村へ仲間入りの名乗りがあげられるよう村長のリーダーシップを要望する。

### 健康増進による

#### 村づくりについて

#### 山崎 広道 議員

**質問** 村民の体力づくりを目的とする健康館の運営、その委員会で作成されるプログラムについて伺う。また、健康福祉増進の拠点となった冠着荘の今後の経営についても伺う。

**村長** 健康館の運営委員会の構

のか。

**村長** まずは、一つ二つ三つと成功事例を作っていきたい。

具体的には公社で地域にある商品化できるものを掘り起こして、そこに磨きをかけていく研究に着手しようとしている。

もう一つ伝統的な生活文化の中でたとえば、漢方薬的な伝統的療法や伝統食を調査して、再び光を当て磨きをかけて商品化する、ということを考えている。

**質問** 行政でお膳立てして、さあこれでやってみてくださいではなく、こういうことをやるために、どうだろうということ、村民に投げかけることで皆が考えてくれる。そういう手法のほうに協力してもらえらと思うので今後の運営で考えてもらいたい。



成は、役場の中でのワーキングチームの位置づけです。

健康館を運営していく内容を検討して、関係のセクションがお互いに協力して、健康館をつくっていくという趣旨で組織横断的なプロジェクトで立ち上げた。

メンバーは副村長をキャップとし、村づくり推進室、住民福祉課、冠着荘、生涯学習課、社会福祉協議会の職員の11名で構成した。

健康増進プログラムは、村民の皆様を対象にしている。

当面は健康づくりと介護予防のための運動と生活習慣の改善、取り組みの動機づけを中心に、具体的方法論を盛り込んだプログラムの検討で、その実行結果での村の医療費、介護経費の軽減につながればと考える。

プールは本年7月〜9月上旬ぐらいの使用をしたい。

**副村長** 健康増進ゾーンの拠点として、さらに集客につながる様にと総合的な施策を考える。

冠着荘周辺の既存施設を中心に有効利用を計ったり、健康食メニューを開発して健康をキ



ワードとした温泉施設としたい。

**子育て支援の上に**

**立っての統合について**

**質問** 筑北村が子育て支援日本一の里、村づくりのスタンスに立った意味での保育園、小中学校の統合について、村長の基本的認識と今後の考えを伺う。  
**村長** 村づくりは人づくり、子育ては百年の大計と認識している。我が村の生涯学習基本構想に沿った全世代に通ずる生涯学習の実行が必要と考える。

学校教育では、中高一貫教育型で、新しい教育制度が周りに生まれてきた。そういう観点を含んで、村づくり検討推進委員会で将来を展望した教育再編構想の骨格を決定し、基本的なスタンスを決めようと考えている。  
**質問** 上申書に沿った教育委員会独自の取り組みを伺う。  
**教育長** 教育委員会は現状分析と、将来像を調査、研究資料等により研究を行っている。  
一、未就園児保護者意見交換会  
二、小学校PTA等の意見交換会

**区長  
との議員懇談会の開催  
村民**

6月19日に、各地区の区長と議員との懇談会が開催されました。

議会も昨年の改選から半年が経過、村・地域づくりにむけ村政に反映させていくため、計画したものです。

議会側からの報告は、前山健治議会運営委員長より議会構成等について、久保田義信総務委員長、山崎好弘社会文教委員長、柳澤忠建設産業委員長より議会活動報告、さらに、久保田総務委員長より22年度当初予算について報告が行われ、議会への要望、報告の質疑応答が行われた。発言内容の一部要旨のみ紹介する。

「区への交付金の増額」「若い人を増やす方策、将来構想」「緊急車両が通れる道づくり」「地区担当職員の配置」「区の仕事としてやるのがよく解らない」「有害獣駆除」「村の放送について改善要望」「議員定数は10人とする要望」「(とくら荘)ロビーの禁

三、中学校保護者、PTA等の意見交換会。

四、住民等との意見交換会。そのスケジュールは、合併特例適用終了までとしている。調査研究が終了次第、意見交換会等を実施するように考えている。

**古司線改良事業について**

**市川 厚夫 議員**

**質問** 平成23年度には、完成する予定で、国道403号に接続されるべきだと思ふ。その計画があるか伺う。  
**副村長** 古司線から先は麻績村の管理になる。古司橋の架け替え工事時点で、麻績村の方へ古司線の全体計画を説明し国道403号まで、拡幅改良を検討してもらえないかと要望した経過がある。その後返答がない。

坂井地域と坂北、本城地域を結ぶ最短路線でもある。早期に国道403号に、あるいは筑北中学校前の県道に接続されるよう、今後麻績村との協議が必要である。

**ほ場水路、**

**集落生活水路について**

**質問** U字構の耐用年数が過ぎていると思う。コンクリート二次製品の寿命は、30年位だといわれている。

破損されて差し水があり、水稲、一般作物栽培に支障あるところが各所に見受けられる。取替の時期だと思ふが如何か。  
**建設産業課長** 平成19年度から23年度までの5ヶ年間で農村活性化プロジェクト支援交付金事業で、水路改修を主にして、3億6千万円ほどの事業で現在進めている。

本年度も1億2千万円ほどの事業で受益者の方へ説明会を開催し、各地区からの要望を考慮しながら緊急性を重視して対応している。

**人口と戸数減少、  
産業誘致について**

**質問** 「ホットスポット」によれば、3村合併した翌年2006年2月28日現在、人口約6,000人、戸数約2,050戸、

2010年4月30日現在、人口5,520人、戸数約2,000戸である。一年間に平均で人口120人、戸数12・5戸減少している。その要因と今後の見通しを伺う。  
**住民福祉課長** 出生の関係は、平成17年度37名、18年度34名、19年度以降は20人台である。死亡の関係は17年度80名、以降83名、78名、70名、69名です。減少率が大きい年代は20歳台、2番目が10歳以下である。

当村の人口増を計るには、住みよい村、住みたい村づくりを進める必要がある。  
**質問** 再生できない遊休荒廃地を造成して優良企業を誘致する。筑北村は、麻績ICがあり特に高速情報通信網も整備され立地条件が整っている企業誘致して人口増する考えはないか伺う。

**村長** 日本の国から韓国、中国の方へ行ってしまっている。地区内にある企業さえ、村外へ統合して縮小しようとしている。農業の6次産業化を通じて産業を活性化する。

煙」等々、14項目からの意見があり、議会側より説明がされ意見交換がされた。

区長との懇談会後、多くの村民皆様の声を聞き、今後の議会活動の充実と村の活性化ができるように、6月30日より3地域を回って村民との懇談会を開催した。

議会側よりの報告は前記区長との懇談会と同様です。村民の皆さん24名(内、女性5名)の出席があり、質疑応答が行われた。発言内容の一部要旨のみ紹介する。

「懇談会は毎年開催してほしい」「懇談会を設け勉強する機会ができれば住民協働がもっと図れる」「議会のチェックは必要だが議会としての提案も必要」「学校統合について」「放送について」「アナウンス教育を」「議員定数の削減を真剣に協議してほしい」「議場のテレビカメラは鮮明でないし音も悪い」「職員は80人位が妥当と思う」「高速バス停にスマートインターを」「農地の荒廃地対策」「空き家対策」「村の施設でのNPO法人委託を検討して

**議会日誌**

**7月**

- 1日 住民と議会との懇談会
- 2日 住民と議会との懇談会
- 3日 松本広域連合議会臨時会
- 5日 議会運営委員会
- 8日 議会奉仕活動(本城地域)
- 21日 議会全員協議会
- 26日 長野県町村議長会議員研修会

**8月**

- 15日 成人式
- 19日 議会運営委員会  
議会全員協議会



る村づくりにむけて、今後の議会活動にいかしていきたいと考えています。  
今回の懇談会開催にあたり、区長・村民の皆様のご協力に感謝します。

副議長 宮澤 信雄

## ようこそ 筑北村へ

聖南中学校のALT（外国語指導助手）として着任された、アメリカ合衆国バージニア州出身のエリン先生にお話を伺いました。



ストリート エリン  
レイチェル先生

何とお呼びしたらいいですか？

「エリンでいいです。」

ALTとして来日したきっかけは？

「2年前岡山大学に1年間留学しました。その時、日本の文化と料理等勉強しました。とても楽しかったです。卒業後は、アメリカワシントンDCの日系協会、日米関係のイベントとワシントンDCの桜祭り等でボラ

ンティアとして働きました。日本と世界の教育に興味があり、日本でALTになりました。」

筑北村の印象は？  
「筑北村の生活はとてもリラックスできます。筑北村の景色が好きです。人々は優しく親切です。」

聖南中学校の生徒の印象は？

「皆さんシャイですね。でも、そんな皆さんが好きです。」

これから学びたい事ややりたい事は？

「皆さんには、私の知っている事を全て教えたいと思います。筑北村は沢山の野菜と果物が収穫できると聞きましたので、新鮮な野菜と果物を使って料理を作りたいです。特に和菓子を作りたいです。登山も好きなので、筑北村の山に登ってみたいです。」

趣味・特技は？

「写真を撮ることが大好きです。最近は筑北村の景色と自然を写真で撮りました。韓国語も1年間勉強しました。外国語は難し

いけど楽しいので、これからも勉強したいです。」  
明るく活発なエリン先生です。筑北村での生活を楽しんで欲しいと思います。

## 開設 「子ども教育相談窓口」 「巡回子ども教育相談」

「こんなお悩みはありませんか？  
一緒に考えていきましょう」

教育委員会では、6月より毎月第3木曜日の午後1時30分より本城公民館にて、子ども教育相談窓口を開設しています。お子さんを育てていく過程では年齢に応じたいろいろな悩みが出てくると思います。「学校に行きたがらない」「親子で会話が難しい」「勉強しているのになかなか成果が見られない」「等、気になることや困った事があれば、お気軽にご相談ください。プライバシーは必ず守られますので、ご安心ください。

### 開設スケジュール

開設日	相談員	開設日	相談員
10月21日(木)	本 田	1月20日(木)	堀 田
11月18日(木)	堀 田	2月17日(木)	本 田
12月16日(木)	本 田	3月10日(木)	堀 田

### 「巡回子ども教育相談」各園・各校訪問日

月	日	午前	午後
10月	5日(火)	坂井保育園	聖南中学校
	7日(木)		本城小学校
	12日(火)	坂北保育園	坂北小学校
11月	14日(木)	本城保育園	坂井小学校
	30日(火)	坂井保育園	
12月	2日(木)	聖南中学校	本城小学校
	7日(火)	坂北保育園	坂井小学校
	9日(木)	本城保育園	坂北小学校
2月	1日(火)	坂北保育園	本城小学校
	3日(木)	坂井小学校	坂北小学校
	8日(火)	本城保育園	
	17日(木)	坂井保育園	聖南中学校

開設日以外でも相談を希望される場合は、随時相談に応じています。  
また、子ども教育相談に併せて、「巡回子ども教育相談」も開設しています。巡回子ども相談とは、発育・発達・学習・不登校・いじめ問題など各種悩みに専門的知識を有するスタッフが各保育園・小学校・中学校を訪問し、園児・児童・生徒の継続的フォローを行い、保護者の心理的サポートを行っています。また支援方法についての指導も行っていきます。

相談予約窓口及びお問い合わせは、教育委員会（電話67-1161）までお願いします。

## 第2回 子ども教室

8月7日(土)本城ふれあい広場で、第2回子ども教室が開催され、7組の親子と1育成会、計38名が参加しました。

今回の内容は、「ふるさとの自然にどっぷり」と題し、親子で楽しめる野外ゲームや新老人の会信州支部の方が講師になり、木や人に聴診器をあてて命の鼓動を聞いたあとに命の大切さについて体験を踏まえたお話をしていたいただきました。



どんな音が聞こえるかな



お米をこぼさないようにそーっと



火起こしって難しい

ンティアの方から教えていただきながらご飯も蒔で炊き、お母さん方が作ったカレーとサラダも併せておいしくいただきました。

夕飯には、火起こし器を使って火起こしに挑戦。なかなか難しく昔の人の凄さを実感。飯盒の使い方やお米の研ぎ方を教育ボラ

夕飯後にはキャンプファイヤーを行い、教育ボランティア扮する「火の神」より普段日常で使用している火の大切さや怖さが伝えられ、フォークダンスやゲームを楽しみ、午後8時30分閉会となりました。

閉会した後そのままふれあ

## 東筑摩郡体育祭開催

8月22日(日)第63回東筑摩郡体育祭が行われました。今年筑北村が当番村で、村内の体育施設を使用し各競技が行われました。晴天に恵まれ室内室外競技問わず非常に暑い中、選手みなさん健闘されました。筑北村の成績は次のとおりです。

- \*軟式野球 準優勝
- \*バレーボール女子 準優勝

- 準優勝 本城
- 第3位 坂北



お父さん達もノリノリ

今回の子ども教室は12月に開催予定です。どんな内容か？お楽しみに。

い広場のコテージやおのおの持参したテントで一夜を過ごす家族も多く、思い出に残る、内容盛りだくさんの教室となりました。



祝!!2連覇



- 40歳以上混合ペア 優勝 宮下 信一
- 18歳以上男子ペア 準優勝 鎌田 千雪
- 小岩井章博
- 小岩井章博

\*グラウンドゴルフ

- 優勝 峰村 昌府



祝!!2連覇

- 準優勝 小林 春吉
- 第3位 藤沢 邦子

朝、ぼくたちは学校からバスでキャンプ場に行き、すぐにテントをはりました。そのあと聖山に登りました。と中で、先を歩いていった人が石を落としてしまい、まさたか君にあたりました。とてもいたそうでした。ぼくも石を落とさないように、気をつけて歩きました。頂上の少し前で、ブナの木に

7月21日(水)・22日(木)、小学5年生の三校合同キャンプがありました。雨で、予定が一週間延期になりましたが、助け合い、協力しながら楽しめたようです。



聖山山頂にて、登り切ったぜ!

坂井小5年 花村 一輝



自分達で張ったテントです

楽しみにしていたキャンプの日になりました。6年生に教えてもらった「テントはり」は、



おいし〜い!

ついでの話を知りました。昔は木を使って色々なことをしたそうです。とても大事な物だったんだと思いました。夕食は大好きな焼きそば。水の分量を思いっきりまちがえちゃったけど、自分たちで作った物は、買った物より何倍もおいしかったです。

坂井小5年 若林 礼晶



火の神より頂きました

スムーズにできたけど、すごく暑かったのでつかれました。さあ、登山です。ここからは目標の「弱音をはずす」です。約2kmというわりには、すごく長い道に感じました。と中、逆さまになつた木を見ました。よくたえてるな〜と思いました。頂上ではそれぞれの村が見えました。坂井は山に囲まれているのが分かりました。帰りは、あせだくでヘトヘトで下山しました。夕食作りの時野菜が結構あまったので、4班からフライパンを借り、野菜いためを作りました。練習より火が強かったので失敗したかな?と思いきや、おいしかったです。夜は他のテントがうるさくて、ねむれませんでした。でも、思い出になるキャンプになりました。



上手くなったよ!!

青組(年少)は、プカプカプールにつかまり、バタ足をして泳ぎました。黄組(年中)は、貝拾いをしながら潜ったり、泳いだり。赤組(年長)は、バタ足泳ぎ、フラフープをイルカジャンプでくぐりぬけました。「ガンバレ、ガンバレ」子どもたちの声が夏の空に響いていました。

**イルカになったよ!**  
**坂井保育園☆プールじま**

8月27日(金)、坂井保育園では、プールじまがありました。今年、例年になく暑い日が続き、たくさんプールを楽しみました。顔をつけたり、バタ足、水の中に潜ったりと日に日に上手になつていく子どもたち。お披露目会では、できるようになったことをお家の人に見てもらいました。

**さかい**

**恒例の盆野球大会開催**

今年で10回目を迎える坂井地域恒例の盆野球大会が、8月15日(日)に開催されました。本城地域・坂北地域ではそれぞれこの時期に分館対抗形式で大会が開催されますが、坂井地域では「盆野球実行委員会」が音頭をとって開催しています。自由参加のため、地域住民から帰省している方まで野球好きの方ならどなたでも参加可能となっております。



宣誓!(ちょっと緊張)

当日は、午後0時50分より開会式、午後1時から坂井学童野球教室対大人チーム(親子対決)



どちらもいい試合でした

を実施する予定でしたが、大人の人数が足りないため、急遽中学生を入れての先輩・後輩対決となりました。気温の上昇とともに試合もヒートアップし、僅差で先輩チームが勝利しました。

そのあとは、永井チームと安坂チームにわかれて試合を行いました。皆さん、あまりの暑さに「フー」いいながらも、そこは、皆さん野球好き。真剣に野球に取り組んでいました。おかげで、ケガ人もなく無事終了することができました。今回印象的だったのは、小中学生の頑張りでした。特に小学生に中学生が野球のことについていろいろ教えているところは「先輩後輩っていいな」と思いました。

**お待ちかね!**

**「健康館」オープン**

前クアハウスが、健康館として生まれ変わりました。オープン記念イベントとして、「たけしのほんとは怖い家庭の医学」に出演された、医学博士根本賢一先生を講師に迎え、「健康づくりと運動」と題して、効果的なウォーキング法やプールでの歩き方を楽しく教えて頂きました。



根本「私、DVDも出しています」

よく聞く「一日一万歩」も、ただ歩いているだけなら体力はつかないことや、一気に30分歩くよりも、10分ずつ小分けにすることなど、科学的なデータを基にお話し頂きました。オーブンからひと月以上経ち、関係者の不安をよそに出足は好調のようです。かつてのクアハウスの



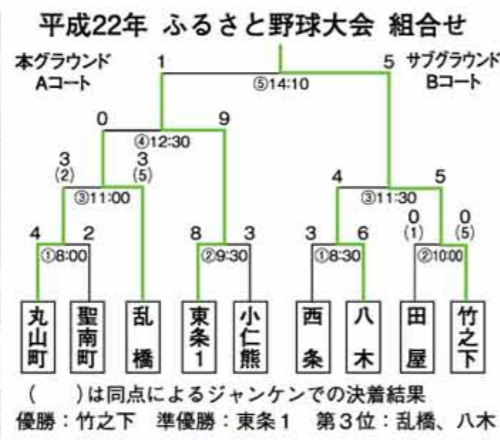
思っていたより温かかった

会員だった方からも、「最初はとても冷たく感じたが、慣れれば気持ちいい」「歩いている間に熱くならなくていいかもしれない。くせになりそう」と好感。心配された水温も、日中はクアハウスと大差なく、30度まで上がるそうです。夏休み中は、合宿などで冠着荘を訪れていた県内外の小学生で、更衣室もプールもごった返すような日もありました。

飯森紀元村長は、記念イベントで「村民が生涯現役で暮らしてほしい」と思いオープンした。これからもこういった環境づくりをしたい。また村民もそういう意識を持つてほしい」と話しました。現在は夏のみ営業していますが、バイオマスを利用している通年営業を目指しているそうです。



本城ふるさと野球大会



8月14日(土)小雨の中始まったふるさと野球は、9チームが参加して熱戦が繰り広げられました。今年竹之下分館が優勝しました。

**ふるさと野球大会**  
**竹之下分館 優勝**



戦い終わった、選手たち…

- 県大会入賞者記録
- 1年 M 古林泰紀 3位
  - 1年 走幅跳 宮川和輝 1位
  - 1年 走幅跳 宮澤敦也 6位
  - 【小学校】
  - 6年 M 並木八雲 15位
  - 6年 H 小林夏輝 4位
  - 5年 M 丸山優花 9位
  - 混合リレー(田中巴菜、関川友葵、柳澤翔太、宮川敏輝)

去る5月に行われた地区大会を経て、6月の中信大会には多くの児童生徒が進出し、県大会へ勝ち進んだ子供たちもいました。陸上部のない小規模校としては、大健闘です。

**本城小学校・聖南中学校**  
**陸上競技大会で大活躍**

**ほんじょう**



**夏の便り**



プールにずっと入っていた～い

**～保育園の夏～**

本城保育園で、夏祭りが開かれ、年長の太鼓に合わせて盆踊り。お店屋さん、おばけやしきと盛りだくさんの祭りとなりました。また、今年は暑くプールも大人気。みんなまっ黒になりました。



何買おうかな～



ゆかたを着て気分も上昇



**すもう大会 田屋中学生主催**

子ども20数人が参加して開催。今年は東条1区、2区として参加者を募り、保育園児やお盆で帰郷した子どもの参加もあり、大勢の観客でにぎわいました。



負けないぞお～



**本城柔道クラブ**  
**2連覇おめでとう!**

6月20日(日)上田市にて長野県少年少女柔道チャンピオン大会が行われました。

本城柔道クラブからは6名が激戦の地区予選を勝ち抜き、この大会で力いっぱい戦ってきました。その中で、各地区予選を勝ち抜いてきた強敵を見事倒し、2連覇を果たした佐藤希(のぞみ)さん(小2)。体の大きさを生かした豪快な大外狩りが得意技です。丸山幸太君(小2)は、連覇こそ逃したものの、堂々の3位でした。部員は今、9月の大会に向けて、暑い中で練習をがんばっています。ここでも好成績期待していますよ!



みんな、笑顔!!

**聖南中学校 燕岳登山記**  
**「感動!御来光」**

聖南中学校2年 益永 歩 早朝、ついに待ちに待った燕岳登山が始まりました。天候はよく気温も適度な涼しさで、登山にはちょうど良い日でした。想像以上に第一ベンチに着くのが早く、少し驚きました。その後も一歩一歩しっかり踏みしめながら全員で登りました。「燕岳荘」に近づくにつれ、周りの山々を下に見下ろせるようになります。かなり登ってきたという実感がわいてきました。



山頂アタック成功!ピース!

ついに「燕岳荘」に着きました。雷も鳴っていたので合羽を着て山頂アタックしました。山頂は風がとても冷たく、体が冷えてしまいましたが、景色はとても素晴らしかったです。二日目の朝5時に起床し、御来光を見ました。真っ赤な太陽が昇る光景は、とても感動的でした。この二日間の登山で、一、二年生の学年を超えた交流を深めるとともに、友達や自然を思いやる心が養われ、中身の充実した登山生活ができたので良かったです。

**コラム**

信濃子どもの本と読書の集いという会があり、『きよだいな、きよだいな』めつきらもつきらどおんどの絵本作家の長谷川摂子さんの講演会があった。「どんな子どもに育てたいか」と聞かれるとたいの若いお母さんは『思いやりのある子』という答えをする。そのたびにため息が出る。：子どもが毎日を幸せに過ごしているか、生き生きと、遊び、楽しみ、この世に生まれてきたことを本当に喜んでいて、が大切なのだ。：子どもに愛情を注ぐとは、人間としての自分に自信を持たせることが究極の目標ではないか?と、とても共感を覚えた。

先日ある方との話の中で「読み聞かせ」ということは余り好きではないと言われていたが、親子で楽しみ、子どもと共に楽しむことが、絵本のあり方のように思う。小学校や保育園に「読み聞かせ」のボランティアに行っているが聞かせるのではなく、共に楽しむための絵本・紙芝居でありたいと思う。

やんばば



**みんな真剣**  
カラーマジックペンで思い思いに色を塗って出来上がり。参加した小学生の太田

8月6日(金)筑北村図書館で、もりの子お話の会読み聞かせグループが開催した夏休みスペシャルに50人程の親子が集まってきました。「みなみのしまのハメハメ」の音楽に合わせて人形劇。みんな楽しそう。その後は、紙芝居と大型絵本の読み聞かせ、絵とお話にみんな真剣な表情で聞き入っていました。最後は工作。割り箸にかわいらしい洗濯バサミをつけ、輪切りにした木の台に立てたペーパースタンド。カラーマジックペンで思い思いに色を塗って出来上がり。参加した小学生の太田



**もりの子お話の会  
夏休みスペシャル**

練習の中でゴールを決めた小学生に先生のプロ選手や見守る保護者からは大きな拍手が上がっていました。  
本城から参加した宮川敏輝君(小4)は、「プロの選手の人たちはかっこよかった。とても楽しかった。目標はずっと試合に出たいです。」弟の怜君(小1)は、「選手の人がかっこよかったです。」



7月25日(日)坂北小学校校庭にて松本山雅FC選手によるサッカー教室が開催されました。筑北村を基点に活動するFCファンシオナの小学生を中心に32人が参加し、ドリブル等の練習から試合形式の練習をしていました。

**さかきた  
サッカー教室**

おもしろかった。」と話していました。練習終了後には選手に駆け寄っては握手をしたりと交流を楽しんでいました。  
FCファンシオナ監督の藤澤宏光さんは、「この教室を機にサッカーを楽しむ子供が増えてくれるといいです。」と話していました。

8月始めの朝、仁熊地区のラジオ体操におじゃましました。小学生から保育園児まで10人ほどと保護者が参加して元気に体操をしていました。  
朝が早くて眠くないですかとの問いかけには「眠くないです。」と小学生は答えていました。

少年化の影響で地区によっては以前と場所を変更したり期間を変更したりと変わってきていますが夏休みの恒例行事となっています。

杜旺君「みなみのしまのハメハメが音楽にのって、とてもおもしろかった。」川上莉里加さん「もりの子お話の会へ来て良かった。工作の色塗りが楽しかった。紙芝居やビックな絵本。とても楽しかった。」と話していました。里帰りに放送を聞き、親子で参加されている方もいらっしやいました。

もりの子お話の会代表の柳澤登代子さんは、現在6名のメンバーで、春、夏、クリスマスとスペシャルイベントを開催しています。学校や保育園、幼児サークル等にて要請があれば読み聞かせ等にお伺いします。また新たなメンバーも募集しておりますので興味のある方はご参加ください。と話しておられました。

いちにいさん!



ボク、この色がいいな〜

8月24日(火)坂北福祉センターにて寺沢久美子先生によるフラダンス教室が開催されました。「フラダンスは足腰を丈夫にするダンスです。心癒される音楽なのでストレス解消にもなると思います。」と先生の説明から始まり、基礎のポーズの練習をしていました。ダンスの動きを学んだ後は、「月の夜は」という曲にあわせ初めてとは思えない綺麗なダンスをみせてくれました。

**フラダンス教室**

お泊り保育  
坂北保育園では、年長児童を対象にお泊り保育を実施しています。15名全員参加した7月30

日(金)、自分たちで下準備したカレーの夕食から、肝試し、花火と夏の一日を楽しみました。肝試しでは、さくら組から屋外、遊戯室へと一人ずつ、足元を照らす明かりを頼りに、昼間セッティングをしておいた子供たちが作ったおぼけ達の中を進みました。ゴール近くで待つ園長先生そっくりの魔女様には、急いで走ってくる子供たちの足音が聞こえてきたそうです。「やっぱり、夜道は怖いのかしら?」と、ご褒美片手に待つ魔女様。静かな園の中で、想定外の魔女様登場に子供たちのドッキリは最高潮になったようでした。

花火では、喘息の児童を配慮して、打ち上げ花火を行ったそうです。流れよく打ちあがるようにと、先生方が工夫して配置した花火に、しばしば見とれる子供たち。その後のお風呂のお風呂代わ

「とても楽しくできました。続けてみたいですね。」と話していました。  
坂井地域で教室が開かれています。最初は坂北地域で開催されるのは初めてです。主催した坂北の

参加者16名の中で初めてフラダンスを踊ったという坂北の女性は、「とても楽しくできました。続けてみたいですね。」と話していました。



「ハワイアン気分です」

宮沢夕喜子さんは、「坂北地域でもフラダンスを楽しむ仲間が増えてもらえばと思います。ダンスの輪が広がってもらえればと企画しました。」と話していました。

分館対抗野球大会  
第64回分館対抗野球大会が8月15日(日)開催されました。連日の猛暑の中、5分館が参加した大会は熱い試合が繰り広げられました。

館報編集後記  
館報第29号をお届けします。猛暑の夏が終わり、ようやく涼しくなり過ごしやすくなってきました。これから読書の秋、スポーツの秋を迎えようとしています。秋のおいしい味覚を食べ、しっかり充電し元気にスポーツの秋を満喫できたらよいと思います。SK

翌日は、自分たちの手作りサンドイッチの朝食を食べお迎えを待ちました。全てを終えて、「お泊り保育できたよ」と笑顔で帰って行く子供たち。「この行事を通じて、通じ、一つ成長したようにです。」うれしそうに語ってくださる園長先生でした。

朝のサンドイッチ、おいしい! 通じ、一つ成長したようにです。うれしそうに語ってくださる園長先生でした。

優勝 昭和町分館  
準優勝 刈谷分館  
お盆で帰省した仲間や家族の応援に野球場は賑やかな声いっぱいでした。

「ジャンケンポイ! 勝った〜!!」



「ジャンケンポイ! 勝った〜!!」

# 筑北村図書館をご案内します



## ★ ★ ★ 新刊本紹介 ★ ★ ★



「昆虫の迷路」・「進化の迷路」

文・絵 香川元太郎

古代生物をめぐる進化の旅。  
秘密の穴を通して虫の世界へ……  
生命の進化や昆虫のことが学べる迷路絵本です。



「いろいろおんせん」

文 ますだゆうこ 絵 長谷川義史

入ってみたら……あら不思議!

「ケロボンズ」の  
ケロの絵本第2弾  
カラフルな色が目に  
楽しい1冊です。



「うちのかぞく」

文 谷口國博 絵 村上康成

「うちのかぞく」シリーズ 第1弾!

うちのかあちゃんおこったら…  
うちのとうちゃん  
のみすぎて…  
うちのかぞくが  
わらったら…



あったかい家庭の  
素敵な幸せに  
出会える絵本

「1Q84 BOOK3」

著者 村上春樹

「そこは世界にただひとつの  
完結した場所だった。」  
物語はさらに深く、森の奥へ…  
村上春樹 長編話題作、  
待望の第3弾

〈BOOK1・BOOK2 あります。〉



「ゆんでめて」

著者 畠中 恵

身体は弱いが知恵にあふれる  
若旦那の史上最大の後悔……  
今度ばかりは妖怪たちも  
助けられない!?  
「しゃばけ」シリーズ最近の第9弾  
第1～8巻は図書館にあります。



「ゲゲゲの女房」

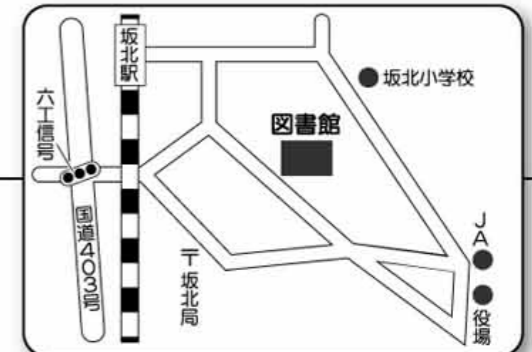
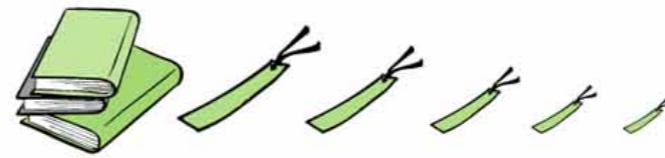
著者 武良布枝

人生は…終わりよければ  
すべてよし!  
漫画家 水木しげるの妻である  
著者が振り返る激動の半世紀  
朝の連続テレビ小説

「ゲゲゲの女房」の原案です。



☆一般図書 小さいうち／母－オモニー－／くじけないで(詩)／乙女の密告…  
☆実用書 おばあちゃんの知恵袋絵本／子育てハッピーアドバイス／0～4歳「語りかけ」育児…



☆所在地 筑北村坂北4447-1  
☆電話/Fax 66-1115  
☆開館時間 午後1時～午後6時  
☆休館日 毎週月曜日・第4金曜日・祝日・お盆・年末年始



ここが図書館です。



返却ポスト  
です。

図書館が開いていない時は、  
このポストへ本を  
入れて返却できます。

●本の貸し出しは  
一人 5冊まで  
《雑誌を含む》

●貸出し期間は  
図書 2週間  
雑誌 5日間

◆筑北村図書館は、  
雑誌もあります。

《喜しの手帖・すてきにハンドメイド・  
きょうの料理・きょうの健康・すてき  
な奥さん・ikuzy・etc》

◆読みたい本をリクエストする  
こともできます。

◆他の図書館からの相互貸借も  
行っています。

◆パソコンでインターネット検索  
もできます。(無料)

◎本城公民館に図書室があります。……コミック漫画本が沢山あります。

電話：66-1021 <土曜日開館 pm 1時～pm 5時>

◎坂井公民館に図書室があります。……郷土資料があります。

電話：67-2064

